

和洋九段女子中学校

市進学院主催 学校訪問会レポート
2019年 6月 25日 (火)

2019年6月25日、梅雨の合間の晴れ間に恵まれた中で、和洋九段女子中学校の学校訪問会が行われました。

校舎は九段下の坂に沿って並んでおり、近隣には大使館公邸があるなど、とても落ち着いた土地に建てられています。



説明会では中込校長より、「学校の沿革」「教育目標とその実現のための取り組み」「求めている生徒像」についてのお話がありました。「女子校のもつ『伝統的な教育』と『21世紀型の教育』を融合させ、これからのグローバル社会で活躍できる女性を育成していきたい。」という目標をふまえ、「ICTの活用」や「Problem Based Learning (PBL)型学習の実践」のようすを動画を交えて詳しく説明されました。

また、英語教育については、「グローバルクラスの中学2年生で約90%の生徒が英検3級以上を取得しており、レギュラークラスでも取得率が上昇している」とお話しがありました。

校内見学では、ALTとの英語のスピーキングの小テストを行っているようすや、グループラーニングの活発なようすを見ることができました。

また、都内でも珍しい壁全面に映像を映すことのできるフューチャーラームや、共働き家庭の増加から家庭での負担を減らすために設置されたというカフェテリアなどの施設を見学させていただきました。



参加された保護者様からは、「PBL型授業についてとても興味があった」「今までの教育との時代の差を感じ、これからの社会を生きるために必要な力が変わってきたとわかった」とのご感想をいただきました。説明会のあとの質疑応答では校長自ら質問に答えられるなど、先生方全員が保護者、生徒一人ひとりに寄り添っている雰囲気をととても感じられた説明会でした。